

(基本方針)

(主要施策)

(主な取組み)

基本方針	主要施策	主な取組み
I 「いのち」を大切にし、生命をつなぐ教育を推進する	1 学校・家庭・地域における「いのちの教育」の推進	各学校段階、家庭及び地域での「いのちの教育」の実践
	2 思いやりの心と規範意識の育成(いじめのない社会に向けて)	道徳教育・人権教育の充実、いじめ防止の徹底、生徒指導・教育相談体制の充実
	3 生命の継承の大切さに関する教育の推進	次世代に「いのち」をつなぐことの大切さ、性といのちの教育 次代の親の家庭観の醸成、地域全体による子育て支援
II 郷土に誇りを持ち、地域とつながる心を育成する	4 ふるさと教育の推進	小中学校における自分が住んでいる地域や山形を学ぶ学習の実践 高校の教育計画位置付け、地域資源を活用した体験活動、食文化
	5 山形の宝の保存活用・継承	伝統文化の保存伝承、「未来に伝える山形の宝」登録制度の推進 指定文化財の拡大と保存活用、埋蔵文化財の保護
	6 教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進	家庭教育への県民の意識醸成、発達段階に応じた親の学習機会充実 幼児共育の推進、地域での支援者育成、幼保小の連携推進
III 豊かな心と健やかな体を育成する	7 豊かな心の育成	読書活動・芸術文化活動の推進、体験活動・奉仕活動の充実
	8 健やかな体の育成	健康教育、食育、学校体育等(体力・運動能力の向上)の充実
IV 社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する	9 個々の能力を最大限に伸ばすための環境整備	教育山形「さんさん」プラン、学校の教育環境の課題への対応 土曜日の活用検討、幼保・小・中・高・大の連携・接続
	10 確かな学力の育成	コミュニケーション能力の育成 小・中、高校での学力対策の具体的取組み
V 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する	11 変化に対応する実践的な力の育成	グローバル化への対応、理数教育、ICT教育、環境教育の推進
	12 高等教育機関や地域産業との連携強化等	高等教育機関や地域産業との連携強化、高等教育の充実
	13 社会的自立に向けた勤労観・職業観の育成	学校段階に応じたキャリア教育体系、県全体で支援する仕組みづくり、実践プログラムの計画・実践、県内定着の促進
VI 特別なニーズに対応した教育を推進する	14 特別支援教育の充実	医療・保健・福祉と連携した就学前からの支援、学校・学級における特別支援教育の充実、社会参加の支援、教員の専門性向上
VII 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりを推進する	15 信頼される学校づくりの推進	子どもと向き合う学校、適性のある優れた教員の確保・育成と能力の発揮、体罰根絶、教職員の健康管理
	16 安全安心な教育環境の整備	学校施設の安全確保、安全教育・防災教育の推進 学校における安全管理の充実と組織活動の体制整備
	17 時代の進展に対応した学校づくりの推進	県立高校の将来の在り方、特色ある学校づくり、小規模の小中学校の在り方、学制見直し等への対応、シンクタンク機能の充実
	18 私立学校の振興	私学助成、保護者の負担軽減、耐震化促進
VIII 学校と家庭・地域が協働し支え合う仕組みを構築する	19 学びのセーフティネットの整備	教育費の負担軽減、被災児童生徒への支援 ひきこもり等の支援
	20 学校と家庭・地域との連携・協働の推進	児童生徒の地域への参画、連携・協働体制の整備 学校と家庭・地域の連携・協働の取組み
	21 社会全体で教育を支え、教育に取り組む気運の醸成	やまがた教育の日、社会全体で教育を支える仕組みづくり いじめをなくそう県民運動、総合的な教育情報の提供
IX 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める	22 公民館等を拠点とした地域コミュニティの再構築	県民の学習機会充実、情報提供・職員研修等公民館の支援充実 地域コミュニティの核となる人材育成
	23 青少年の地域力の発揮	ジュニア・リーダー活動、青少年ボランティア活動、青年の地域活動の活性化とリーダー育成、青少年教育施設の充実と在り方検討
X 県民に元気と活力を与えるスポーツを推進する	24 生涯学習の充実による社会力の育成	成人等の社会教育の充実、生涯学習推進体制の整備、県立図書館の充実、県立博物館の機能強化
	25 生涯スポーツの推進	ライフステージに応じたスポーツ活動、子どものスポーツ機会の充実、地域のスポーツ環境の整備、県スポーツ界の好循環創出
	26 競技スポーツの推進	ジュニア期からの体系的な競技力向上支援、スポーツ医科学支援 全国規模の大会の開催推進、スポーツを通じた交流促進